ソケット・エルボ・チーズクランプ　取扱説明書

■ はじめに

ソケットエルボチーズクランプをご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、十分理解した上で、正しくお使いください。

品　　名	品　番
ソケットエルボチーズクランプ　１００（角度目盛付）	ＥＳＥ－１００
ソケットエルボチーズクランプ　２００（角度目盛付）	ＥＳＥ－２００

この取扱説明書は、ソケットエルボチーズクランプを安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って頂きたい事項が、記載されております。

お読みになった後は、ソケットエルボチーズクランプをご使用される方が、いつでもお読みになれるように保管しておいてください。

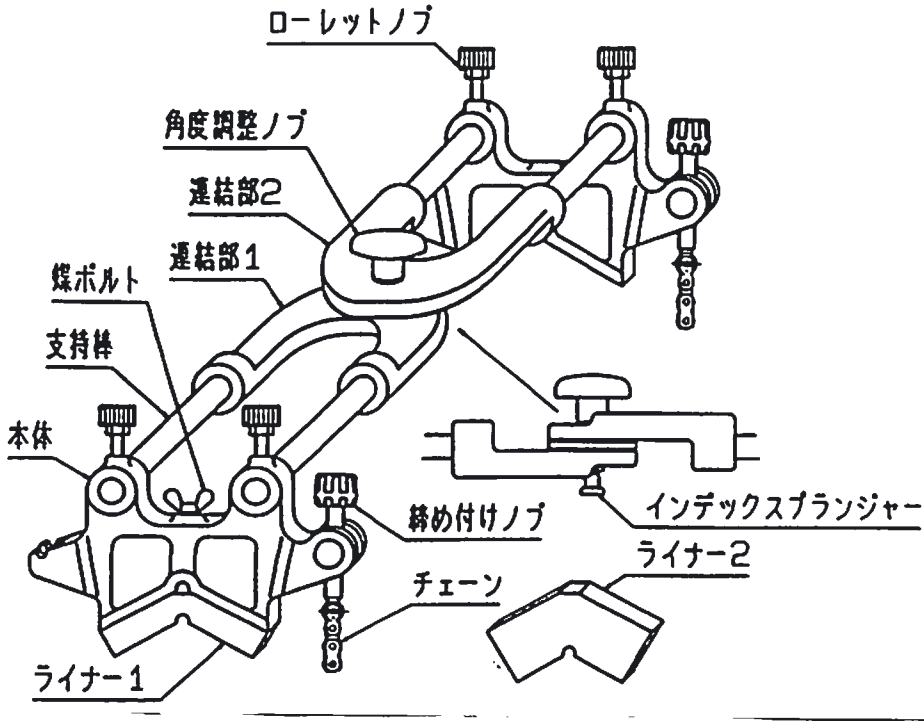
わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので内容をよく理解してからお読みください。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的傷害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守りください。

■ 各部の名称



※ライナー１、ライナー２ＥＳＥ－２００のみ付属しております。
※ライナー１、ライナー２異径ソケット（ＪＩＳ規格継手）クランプ時に小口径側に取り付けて使用してください。

■ 仕様

①使用対象材

対象管：ポリエチレン管

ESE-100	呼び		JIS７５A	JIS１００A
	外径(㎜)		φ８９	φ１１４
ESE-200	呼び	JIS１００A	JIS１５０A	JIS２００A
	外径(㎜)	φ１１４	φ１６５	φ２１６

■ 安全上のご注意

⚠ 注 意

①この取扱説明書に表示された使用目的、商品ごとの仕様の範囲で使用してください。指定している対象材以外の継手・管にご使用になりますと、融着不良や工具の故障原因となります。
②融着時および所定の冷却時間にクランプ各部およびクランプされている継手・管には絶対に触れないでください。外部から異なる力が加わりますと融着不良の原因となります。
③クランプ本体および締め付けノブチェーンに損傷がある状態では使用しないでください。クランプ力不足による融着不良の原因となります。
④クランプ本体のパイプ受け部・スライドシャフト・チェーンなどは常に清掃を行ない、砂・ごみなどの異物がないきれいな状態で使用してください。異物が付着したまま使用しますと、スライドシャフト部がスムーズに動かないばかりか正常なクランプ力が得られず融着不良の原因となります。
⑤融着前のスクレープの方法、融着の良否の判定、融着不良の場合の処置などについては、ＥＦシステムのマニュアルをご参照ください。

■ 融着作業の前に

（１）日常の点検・メンテナンス

①クランプ本体のパイプ受け部・チェーン・締付ネジ・スライドシャフトなどに異物の付着がないかを点検し、異物が付着していればウエスなどで取り除いてください。

②各部のボルトおよびナットが緩んでないかを点検し、緩みがあれば増し締めを行なってください。

③角度調整機構のスライド部には常にグリスなどの潤滑剤を塗布してください。また砂・埃などが混入しないように注意してください。

④点検の結果、各部の損傷や摩耗などが見つかった場合は、品名・サイズ・ロットNo.・異常のある個所など明確にして、お買い求めの販売店または下記の連絡先まで至急ご連絡ください。

■ 操作方法

（１）操作手順

①継手を融着する部分のパイプ表面をスクレープ（切削）してください。

注：パイプのスクレープについてはＥＦ作業マニュアルおよびスクレーパの取扱説明書に従って正しくスクレープしてください。

②パイプのスクレープ面（切削面）と継手の接触面は清潔なペーパータオルにアセトンをたっぷり染み込ませて、蒸発しないうちに清潔な素手で拭いてください。

③パイプのスクレープして側を、継手のストッパーに当たるまで確実に挿入してください。

④クランプは下記（２）項のクランプ方法によりクランプしてください。

⑤パイプが継手に正しく挿入され、確実にクランプされていることを確認してから融着作業を開始します。
⑥融着終了後、所定の冷却時間が経過したらクランプを開放し、取り外してください。

注：冷却時間等、融着作業はＥＦ作業マニュアルおよびコントローラー（融着機）の取扱説明書に従い正しく行なってください。

（2）クランプ方法

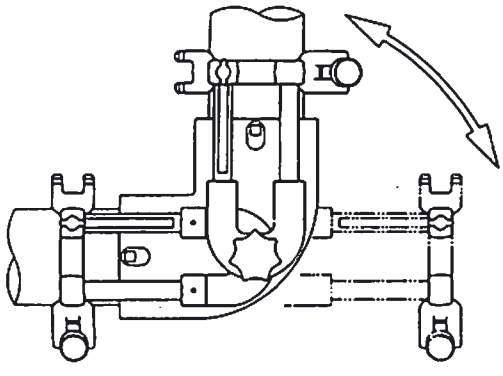
①接続しようとする継手の種類に合わせて角度を調整し、角度調整ノブを締め付け確実に固定してください。（図－1）

②接続しようとする継手の大きさに合わせて本体を適切な位置にスライドさせて、ローレットノブを締め付け確実に固定してください。（図－2）

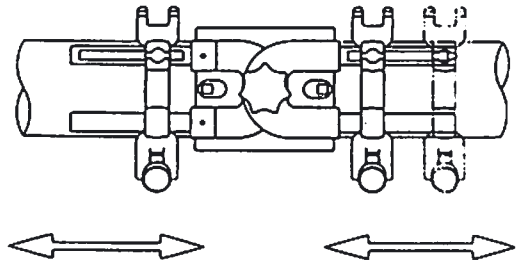
③予め挿入接続してあるパイプと継手にクランプをセットして、パイプにチェーンを巻き付け締め付けノブで適度に締め付けてクランプしてください。

（3）クランプ支持ハンドルの使用

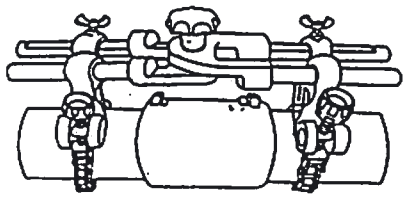
①パイプを手で固定する場合は、本体を支持棒から取り外し、その本体にクランプ支持ハンドルを取り付けてください。（図－3）



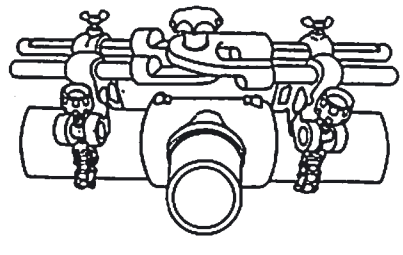
図－1



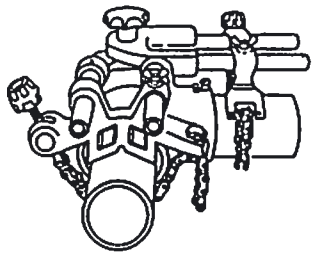
図－2



ソケット取付け例



チーズ取付け例



エルボ取付け例

株式会社 MCCコーポレーション

株式会社 松阪鉄工所

☎ (059)234-2454

http://www.mcccorp.co.jp